

子どもがいきいきと働くまち「うずっこタウン」

平成28年7月24日（日）、キョーエイ鳴門駅前店4階で、子どもがいきいきと働くまち「うずっこタウン」が開催されました。とくしま県民活動プラザが主催のイベントで、鳴門市では、昨年に引き続き2回目の開催です。

「うずっこタウン」とは、子どもたちがNPOやボランティア活動の専門家と共に、仕事や文化活動遊びの中で体験しながら、大人たちと協力して「まち」をつくり、社会貢献活動が社会でどのような役割を担っているのかを学ぶことを目的として開催しています。

小学生から高校生までのたくさんのみなさんが参加し、「まち」は活気にあふれていました。



「うずっこタウン」始まります♪

鳴門市内で活動されているNPOやボランティア団体にもご協力いただきました！

NPO法人 ハーモニー 「人・豊かな街づくり」

音楽スタジオ「あじさいelegance」



ベートーベンの「第九」（よろこびの歌）をドイツ語で練習して、ステージで発表しました。



「鳴門のよろこびにしめ」を串刺しし、ラッピングして販売しました。



家庭にあるタオルを使って、自分だけのオリジナルマスコットを作りました。

NARUTO総合型スポーツクラブ



シフォンケーキの販売や、熊本支援メッセージカードの作成をしました。

鳴門ファミリー・サポート・センター



折り紙でコマや小箱などを折って、就学前の子どもたちと一緒に遊びました。

鳴門市第一中学校 ボランティア部



アイロンビーズで、コースターやビーズストラップを作りました。

NPO法人 ふれあい福祉の会 山びこへるび



車椅子体験をしたり、冷やしそうめんの販売をしました。

地域活性化団体 MOVE



防災カードゲームや紙食器作りを学びました。また、もしもの時に役立つブースを開設して運営のお手伝いをしました。



ステージ発表のサポートとして、子どもたちが活躍しました。



ステージでは、「うずっこタウン」を紹介した動画や、漫才、紙芝居など、子どもたちが活動の成果を発表しました。